

確認通知書ファイル内図面

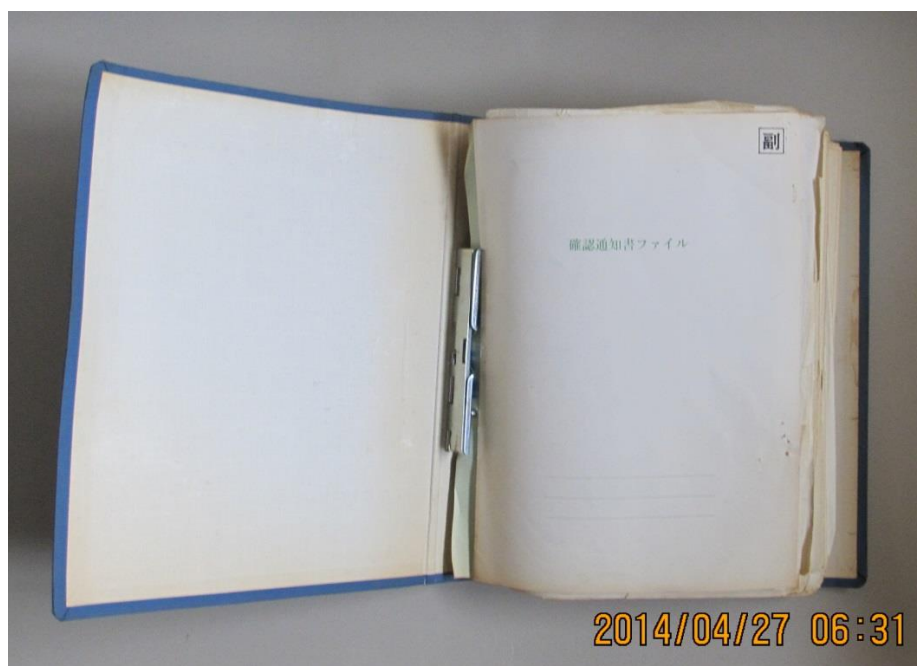
竣工後、㈱ランドブレインより受領した確認通知ファイル内図面は、確認申請内容と異なり、工事請負契約(工事請負契約図面・見積書)とも異なる内容の図面であった。

平成19年6月20日、耐震強度偽装事件により建築基準法が改正され、確認申請手続きの内容が大幅に改正された。

法改正以前であれば確認申請後の訂正印による修正や図面の差し替えが認められていたが、法改正後は軽微な変更以外、図面の訂正・差し替えが出来なくなり、確認申請の取り下げ及び再提出を要求されるようになった。

本件は平成7年の事案であり、確認申請審査段階で図面の訂正・差し替えをすることができ、本件確認申請においては多くの図面の訂正と差し替えが行われていた。

確認通知書ファイル内図面は確認申請審査において使用された図面が大部分を占め、審査により訂正や差し替え行われた図面は含まれていない。



○：確認申請図面 ×：確認申請図面ではない △：不明 青字＝書込み ー：削除 ㈱マーシ都市設計代表名印

相違部分のみ記載

確認通知書ファイル内図面	工事請負契約図面
特記仕様書 (1)	
確認通知書ファイル内にはファイルされていない	

特記仕様書 (2)			
確認通知書ファイル内にはファイルされていない			
○ 設計概要、配置図、面積表			
工事請負契約図面は修正されていない			
建築構造、S造 (自主口準耐 1号) 印 2号		建築構造、S造	
主要用途、集会場 (斎場) 印		主要用途、集会場	
1F 求積図、 1,800 印 2,010 13,200 修正印 3,000 修正印		修正されていない	
計算式、① 16,2×1,05 印 13,2×2,05 17,01 印 27,06 ② 3,0×1,05 印 3,15 印		修正されていない	
建築面積、①②③④ 1044,09 1057,29 印		修正されていない	
△ 仕上表 (1)			
屋上	アスファルト防水(D-1)	屋上	アスファルト防水(SC-15)
外壁	二丁掛磁器タイル貼 t60 セメント押出成型 板(タテ張り)下地 化粧目地切 (1時間耐火 Wn-1065) アクリル系吹付タイル	外壁	45二丁掛磁器タイル t60 セメント押出成型 板(タテ張り)下地 化粧目地切 (1時間耐火 Wn-1065) アクリル系吹付タイル
エントランス	屋上:アスファルト防水(D-1) 軒天:アルミスパンドレル (カラー) LGS下 地 床:150□磁器タイル タイル下地モルタル	エントランス	屋上:アスファルト防水(SC-15) 軒天:t15 岩綿吸音板(キューブ) (軒天用) t9 防水石コウボード (捨貼) 床:100□磁器タイル タイル下地モルタル
建具 開口部	スチールドア FP V トップ	建具 開口部	スチールドア FP V トップ t50 ガラスブロック (透光不透視タイプ)
耐火被 膜	柱:t35 ロックウール吹付 (1時間耐火 C- 1211) 印 2F床小 印 梁:t35 ロックウール吹付 (1 時間耐火 G-1211) 水平区画部分及び壁穴区 画	耐火被 膜	柱:t35 ロックウール吹付 (1時間耐火 C- 1211) 梁:t35 ロックウール吹付 (1時間耐火 G- 1211)
外構工 事	駐車場:アスファルト舗床 t40+安定処理アス コン t30	外構工 事	駐車場:アスファルト舗床 t50
内部仕上表 1F			
風除室	二丁掛磁器タイル、外壁と同じ	風除室	45二丁掛磁器タイル、外壁と同じ

男子 化粧室	床：モルタル金ゴテ タイル下地 50□磁器タイル 壁：LGS 下地 t12 石コウボード - 耐水ボ ード下地 100□半磁器タイル 天井：LGS 下地 t6 石綿ケイカル板 V・P	男子 化粧室	床：コンクリート直金ゴテ 長尺シート ロンリウム 巾木：塩ビ巾木 壁：LGS 下地 t12 石コウボード ビニクロ ス貼 ライニング立上り メラミン化粧板(合板下 地) 天井：LGS 下地 t6 石綿ケイカル板 V・P
女子 化粧室	同上	女子 化粧室	同上
身障者 用 WC	同上	身障者 用 WC	同上
洗面室 (1)(2)	壁：LGS 下地 t12 石コウボード - 耐水ボ ード下地 化粧石綿ケイカル板	洗面室 (1)(2)	壁：LGS 下地 t12 石コウボード ビニクロ ス貼 ライニング立上り メラミン化粧板(合板下 地)
	記載なし	倉庫	記載
	記載なし	宿直室	記載
△ 仕上表 (2)			
バック ヤード	床：コンクリート直金ゴテ 印 タイルカーペット 印 巾木：塩ビ巾木 印 壁：LGS 下地 t12 石コウボード 印 ビニクロス貼 印 天井：LGS 下地 t9 石コウボード 印 石綿吸音板 天井 CH：3,600 4,100 印		記載なし
内部仕上表 2F			
ELV ホ ール ロビー	天井 CH：3,300 印	ELV ホール ロビー	天井 CH：3,300
ホール	天井 CH：3,300 印	ホール	天井 CH：3,300
洗面室	壁：LGS 下地 t12 石コウボード - 耐水ボ ード下地 化粧石綿ケイカル板	洗面室	壁：LGS 下地 t12 石コウボード ビニクロ ス貼 ライニング立上り メラミン化粧板 (合成下地)

男子 化粧室	床：モルタル金ゴテータイル下地 50□磁器タイル 壁：LGS 下地 t12 石コウボードー耐水ボード 下地 100□半磁器タイル	男子 化粧室	床：コンクリート直金ゴテ 長尺シートーロン リウム 巾木：塩ビ巾木 壁：LGS 下地 t12 石コウボードービニクロス貼
女子 化粧室	同上	女子 化粧室	同上
和室 (1)(2)	床：コンクリート直金ゴテ タタミ アジャストフロア組下地	和室 (1)(2)	床：タタミ
× 1 階平面図 (図面番号 A-04) 申請用印判			
事務室横倉庫、上部宿直室記載なし 建物東側、2ヶ所の出入口(非常口)記載なし 建物北側バックヤード 5,400 手前に祭壇 2,700 を記載 耐火間仕切壁、給湯ボイラー室と洗面室のみ 防煙垂れ壁、階段部分の 1ヶ所のみ記載		事務室横倉庫、上部宿直室記載 建物東側、出入口(非常口)記載 建物北側に 2,700 の祭壇、バックヤード記載なし 区画ごとに耐火間仕切壁記載 防煙垂れ壁、2ヶ所記載	
× 2 階平面図 (図面番号 A-05)			
階段区画のみ耐火間仕切 男子・女子洗面室、男子・女子化粧室、遮音構造間仕切 可動式排煙垂れ壁、記載なし		区画ごとに耐火間仕切壁記載 男子・女子洗面室、男子・女子化粧室：耐火間仕切壁 可動排煙垂れ壁 2ヶ所、記載	
× ROOF 平面図 (図面番号 A-06)			
キューピクル記載なし ハト小屋記載なし		キューピクル記載 ハト小屋記載	
× 立面図 (図面番号 A-07)			
確認通知書内図面は工事請負契約図面と同一 外壁・根回りは二丁掛磁器タイルで確認申請し、確認通知書を得ている			
外壁・根回り：45 二丁掛磁器タイル 建物東側 1 階 X7-X6 間・X6-X5 間：出入口(非常口) 記載なし、 X6-X5 間・X2-X1 間：排 煙窓 1,700×1,450 記載 建物東側 2 階 X7-X6 間：排煙窓記載 建物北側 2 階 Y3-Y2 間：排煙窓記載		外壁・根回り：45 二丁掛磁器タイル 建物東側 1 階 X7-X6・X6-X5 間：出入口(非常口) 記載、 X6-X5 間・X2-X1 間：排煙窓 1,700×600 記載 建物東側 2 階 X7-X6 間：排煙窓記載なし 建物北側 2 階 Y3-Y2 間：排煙窓記載なし	
断面図 (図面番号 A-08)			
確認通知書ファイル内にはファイルされておらず、断面図には耐火間仕切箇所が記載されている			
矩計図 (1) (図面番号 A-09)			
確認通知書ファイル内にはファイルされておらず、矩計図 (1) には耐火間仕切箇所が記載されている			
× 1 F 建具配置図 (図面番号 A-11)			

倉庫（上部 宿直室）記載なし 給湯ボイラー室記載 防火戸 SFD - 1 記載 建物東側出入口（非常口）：X5-X6 間・X6-X7 間記載なし 階段箇所の排煙垂れ壁のみ記載 建物北側 X1-X2 間(5,400)バックヤード記載 X2 より祭壇(2,700)記載 AW-7 0,825×1,45×4=4,78 (オペレーター付) 印 AW-2 0,9×0,6×6=3,24 印 AW-7+AW-2=8,02 印	倉庫（上部 宿直室）記載 給湯ボイラー室記載 防火戸 SFD-1 記載 建物東側出入口（非常口）：X5-X6 間・X6-X7 間記載 排煙垂れ壁 2ヶ所記載 建物北側 XI-X2 間バックヤードなし、X1 より祭壇 (2,700) 記載
× 2F 建具配置 (図面番号 A-12)	
建物東側 X7-X8 間、排煙窓記載 建物北側 Y2-Y3 間、排煙窓記載 可動式排煙垂れ壁記載なし AW-10 0,845×0,6×10=5,07 印 AW-11 0,86×0,6×5=2,58 印	建物東側 X7-X8 間、排煙窓記載なし 建物北側 Y2-Y3 間、排煙窓記載なし 可動式排煙垂れ壁 2ヶ所記載
× 建具表 (1) (図面番号 A-13)	
SD-4 (上部排煙窓付出入口) 記載欄に×記載 AS-1 (上部排煙窓付ガラススクリーン) 記載 SFD-2 (甲種防火戸) 給湯ボイラー室 記載 AW-10 排煙窓(8,900×600) 記載 AW-11 排煙窓(4,500×600) 記載	SD-4 (上部排煙窓付出入口) 記載 AS-1 (上部排煙窓付出入口片面ガラススクリーン) 記載 SFD-2 (甲種防火戸) 給湯ボイラー室 記載 AW-10 記載なし AW-11 記載なし
なし	建具表 (2) (図面番号 A-14)
なし	階段詳細図 (図面番号 A-15)
なし	平面詳細図 (1) (図面番号 A-16)
なし	平面詳細図 (2) (図面番号 A-17)
○ エレベーター詳細図 (1) (図面番号 A-18) 確認通知書にファイルされているエレベーター詳細図図面番号は A-15 となっている	
○ エレベーター詳細図 (2) (図面番号 A-19) 確認通知書にファイルされているエレベーター詳細図図面番号は A-16 となっている	
なし	外構図 (図面番号 A-20)
なし	1F 天井伏図 (図面番号 A-21)
なし	2F 天井伏図 (図面番号 A-22)
なし	平面詳細図 (図面番号 A-23)

なし	平面詳細図 (図面番号 A-24)
なし	階段詳細図 (図面番号 A-25)
△ 日影図 (図面番号 A-26)	
確認通知書ファイル内の日影図には図面番号は記入されていない	
設計者欄には(株)マーシ都市設計と記載されている	設計者欄には浜田・マーシ共同企業体と記載されている
なし	電気設備工事特記仕様書 (図面番号 E-01)
なし	配置図、構内電気設備図 (図面番号 E-02)
なし	受変電設備図、構内引込柱参考図 (図面番号 E-03)
なし	動力制御盤内容図 (図面番号 E-04)
なし	動力制御盤仕様書、結線図 (図面番号 E-05)
なし	電灯分電盤表 (1) (図面番号 E-06)
なし	電灯分電盤表 (2) (図面番号 E-07)
なし	1階 動力・幹線・受変電設備図 (図面番号 E-08)
なし	2階 動力・幹線・受変電設備 (図面番号 E-09)
なし	ROOF 幹線・受変電設備 (図面番号 E-10)
なし	1階 コンセント設備図 (図面番号 E-11)
なし	2階 コンセント設備図 (図面番号 E-12)
なし	照明器具一覧表、意匠図 (図面番号 E-13)
なし	1階 電灯設備図 (図面番号 E-14)
なし	2階 電灯設備図 (図面番号 E-15)
○ 自動火災報知設備系統図 (図面番号 E-16)	
確認通知書ファイル内、自動火災報知設備系統図の図面番号は E-01	
○ 1階自火報設備図 (図面番号 E-17)	
確認通知書ファイル内、1階自火報設備図の図面番号は E-02	
洗面室前通路、熱式感知器 建築指導課検印 平成 7 年 8 月 1 日 給湯ボイラー室内、煙式感知器 建築指導課検印 平成 7 年 8 月 1 日	洗面室前通路、熱式感知器記載なし 給湯ボイラー室内、煙感知器記載
○ 2階自火報設備図 (図面番号 E-18)	
確認通知書ファイル内、2階自火報設備図の図面番号 E-03	
○ 弱電機器姿図 (図面番号 E-19)	
確認通知書ファイル内、弱電機器姿図の図面番号 E-04	
○ 弱電設備系統図 (図面番号 E-20)	

確認通知書ファイル内、弱电設備系統図の図面番号 E-05	
○ 1階弱电設備図 (図面番号 E-21) 確認申請書ファイル内、1階弱电設備図の図面番号 E-06	
○ 2階弱电設備図 (図面番号 E-22) 確認通知書ファイル内、2階弱电設備図の図面番号 E-07	
(消) 放送設備用スピーカー 建築指導課検印	(消) 放送設備用スピーカー記載なし
○ 1階非常用照明、誘導灯設備図 (竣工図 図面番号 E-23) 確認通知書ファイル内、非常用照明 誘導灯設備図の図面番号 E-8	
ホール誘導灯 建築指導課検印	誘導灯記載
○ 2階非常用照明、誘導灯設備図 (竣工図 図面番号 E-24) 確認通知書ファイル内、非常用照明 誘導灯設備図の図面番号 E-9	
× 給排水・衛生設備 特記仕様書 (図面番号 P-01)	
メーカーリスト 消火機器：記載なし	メーカーリスト 消火機器：ヤマトプロテック 宮田工業 森田ポンプ
× 空調和設備 特記仕様書 (図面番号 P-02)	
空調調整 (冷暖房) 設備、⑰地下貯油槽 ●要 その他 危険物施設は設置許可申請時の指示による 建築指導課 検印 メーカーリスト カスタムヒーター：東芝	空調調整 (冷暖房) 設備、地下貯油槽 ●要 メーカーリスト カスタムヒーター記載なし
× 機器表 換気風量算定一覧表 (図面番号 P-03)	
機器表 CMH-1 カスタムヒーター 数量7 灯油焚 冷媒加熱式、天井カセット形 室内ユニット 室外ユニット CMH-2 カスタムヒーター 数量6 灯油焚 冷媒加熱式 天井カセット形 室内ユニット 室外ユニット CMH-3 カスタムヒーター 数量9 灯油焚 冷媒加熱式 天井カセット形 室内ユニット 室外ユニット なし	機器表 なし なし なし AC-1 エアコン パッケージインバーター、天井カ

なし					セット形 数量 7
なし					AC-2 エアコン パッケージインバーター、天井カセット形 数量 6
なし					AC-3 エアコン パッケージインバーター、天井カセット形 数量 9
なし					AC-4 エアコン マルチ式、天井カセット形 数量 8
なし					AC-5 エアコン マルチ式、天井カセット形 数量 2
なし					AC-6 エアコン マルチ式、室外機 数量 1
AC-1	エアコン	マルチ式、天井カセット形	数量 8	なし	
AC-2	エアコン	マルチ式、天井カセット形	数量 2	なし	
AC-3	エアコン	マルチ式、室外機	数量 1	なし	
OH-1	温風暖房機、FF式		数量 7	OH-1	温風暖房機、FF式 数量 7
OH-2	温風暖房機、FF式		数量 3	OH-2	温風暖房機、FF式 数量 3
OH-3	温風暖房機、FF式		数量 2	OH-3	温風暖房機、FF式 数量 2
EH-1	電気ヒーター、パネル式		数量 1	EH-1	電気ヒーター、パネル式 数量 1
EH-2	電気ヒーター、パネル式		数量 1	EH-2	電気ヒーター、パネル式 数量 1
EH-3	電気ヒーター、パネル式		数量 3	EH-3	電気ヒーター、パネル式 数量 3
EH-4	電気ヒーター、パネル式		数量 3	EH-4	電気ヒーター、パネル式 数量 2
EH-5	電気ヒーター、パネル式		数量 2	EH-5	電気ヒーター、パネル式 数量 2
なし				OT-1	オイルタンク、地上置 数量 1
OT-1	地下オイルタンク	地下コロッケ式		なし	
		容量 3,000ℓ			
OS-1	オイルサーバー	貯油量 2,7ℓ	数量 2	OS-1	オイルサーバー 貯油量 2,7ℓ 数量 2
OS-2	オイルサーバー	貯油量 1,8ℓ	数量 1	なし	
SF-1	給気ファン		数量 1	SF-1	給気ファン 数量 1
EF-1	換気ファン		数量 1	EF-1	排気ファン 数量 1
EF-2	換気ファン		数量 1	EF-2	排気ファン 数量 1
EF-3	換気ファン		数量 1	EF-3	排気ファン 数量 1
EF-4	換気ファン		数量 1	EF-4	排気ファン 数量 8
LF-1	空調換気扇	天井埋込型(インテリアタイプ)		なし	
			数量 3		
LF-2	空調換気扇	天井カセット型	数量 2	LF-2	空調換気扇 天井カセット型 数量 2
LF-3	空調換気扇	天井カセット型	数量 4	LF-3	空調換気扇 天井カセット型 数量 2
LF-4	空調換気扇	天井埋込型	数量 3	LF-4	空調換気扇 天井埋込型 数量 3
LF-5	空調換気扇	天井埋込型	数量 5	LF-5	空調換気扇 天井埋込型 数量 3
LF-6	空調換気扇	天井埋込型	数量 14	LF-6	空調換気扇 天井埋込型 数量 4

CF-1 天井扇 低騒音オール金属タイプ 数量 3	CF-1 天井扇 低騒音オール金属タイプ 数量 5
CF-2 天井扇 低騒音タイプ 数量 3	CF-2 天井扇 低騒音タイプ 数量 2
CF-3 天井扇 低騒音オール金属タイプ 数量 1	CF-3 天井扇 低騒音オール金属タイプ 数量 3
PF-1 圧力扇 200φ×300m ³ /h 低騒音形 数量 2	PF-1 圧力扇 200φ×300m ³ /h 低騒音形 数量 2
PF-2 圧力扇 250φ×600m ³ /h 低騒音形 数量 1	PF-2 圧力扇 250φ×600m ³ /h 低騒音形 数量 1
なし	EH-6 電気ヒーター パネル式 数量 1
なし	EH-7 電気ヒーター パネル式 数量 1
なし	EF-5 排気ファン ライン型 数量 1
なし	EF-6 排気ファン ライン型 数量 4
なし	EF-7 排気ファン ライン型 数量 1
なし	CF-4 天井扇 低騒音タイプ 数量 2
△ 給排水・衛生設備 1階平面図 (図面番号 P-05)	
記載なし	建物北側、野外用 BOX 付
○ 給排水・衛生設備 2階平面図 (図面番号 P-06)	
× 給排水・衛生設備 R階平面図 (図面番号 P-07)	
記載なし	キュービクル、断面図、記載
○ 給排水・衛生設備化粧室他詳細平面図 (図面番号 P-08)	
× 冷暖房設備 1階平面図 (図面番号 P-09)	
冷暖房設備が灯油焚によるカスタムヒーターとなって、 地下オイルタンクが設置されている。	冷暖房設備は電気によるエアコンとなって、地上置のオ イルタンクが設置されている。
× 冷暖房設備 2階平面図 (図面番号 P-10)	
冷暖房設備としてカスタムヒーターが記載されている。	冷暖房設備としてエアコンが記載されている
× 換気設備 1階平面図 (図面番号 P-11)	
設置換気設備が工事請負契約図面と異なる。	設置換気設備が確認通知書ファイル内図面と異なる。
× 換気設備 2階平面図 (図面番号 P-12)	
設置換気設備が工事請負契約図面と異なる	設置換気設備が確認通知書ファイル内図面と異なる。
× 給油設備 地下オイルタンク制作図 (P-13)	
冷暖房設備の変更により動力源は灯油から電気に変更されている。	
記載	記載「工事請負契約図面では地上置のオイルタンク設置 となっている。見積書には本制作図作成費用が記載され ている」
スライディングウォール詳細図 (1) (図面番号 1)	
(株)博善社負担工事、確認通知書フィル内にファイルされていない。以下同じ	
スライディングウォール詳細図 (30にち2) (図面番号 2)	

スライディングウォール詳細図 (3) (図面番号 3)
スライディングウォール詳細図 (4) (図面番号 4)
スライディングウォール詳細図 (5) (図面番号 5)

確認申請ファイル内図面と工事請負契約図面を比較検討した結果、ある事実が導き出された。

平成 7 年 6 月 30 日の確認申請図面には排煙窓による排煙方式と、冷暖房は灯油焚カスタムヒーター設備による冷暖房方式が記載されていた。

図面では 2 階の 2 式場は排煙窓施工側に祭壇が設けられている。結果、祭壇構造物により排煙窓は塞がれ、更に、排煙窓開閉操作部も操作不能となる。

排煙窓から機械排煙による排煙方式の変更は、審査において排煙不備の指摘を受け、修正を求められたものと判断する以外にない。

機械排煙方式への変更は電気設備を整える必要があり、結果、受変電設備を設け冷暖房方式をカスタムヒーターからエアコンに変更する修正が行われた。

確認通知書ファイル内図面には機械排煙を窺わず痕跡がなく、ファイルされているべきはずの電気設備に関する図面もない。

確認申請は審査段階で機械排煙と受変電設備に修正され、確認通知を得ている。

確認通知書を得たのは平成 7 年 8 月 8 日であり、ファイルされている図面には 8 月 1 日の建築指導部の検印が押されている。

五洋建設(株)札幌支店と工事請負契約を交わしたのは 7 月 21 日であり、機械排煙と受変電設備の変更に伴う建築費の予算調整を終え、見積書と請負契約図面の作成は 7 月 21 日には終わっている。しかし、予算調整による二丁掛磁器タイルから 45 二丁掛磁器タイルの変更や化粧室の内装材等の変更は確認通知書ファイル図面の仕上表には記載されていない。

訂正記載する時間があったはずであるが、確認申請書には外壁材が二丁掛磁器タイルと記載され、45 二丁掛磁器タイルが訂正記載されていない・・・疑問が残る。